

# 令和5年度 NPO 法人船引フォーラム通常総会資料

## 記

1. 第1号議案 令和5年度事業報告書承認の件
2. 第2号議案 令和5年度活動計算書、貸借対照表、財産目録承認の件
3. 第3号議案 令和5年度監査報告の件
4. 第4号議案 令和6年度事業計画承認の件
5. 第5号議案 令和6年度活動予算承認の件
6. 第6号議案 その他の件

以上

(なお、令和6年4月11日 第3回通常総会において、慎重な審議を経て、全議案が承認された。)

## 総会開催にあたり

平素から、本会の趣旨に賛同をいただき、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和6年は能登地震に始まり、あらためて「命を守る」ための地域での支え合いの大切さを痛感するとともに、能登の一日も早い復興と日常生活に戻れるよう祈念いたします。本会は、これからも一人暮らしの方々の安否確認をしながら、その人らしい生活を続けられるよう生活の質の改善に努めて参ります。

令和5年度は、高齢者のみならず多世代の交流を図るために、夏休みを利用した親子料理教室や一人暮らしの高齢者に喜んでいただけるようにクリスマス会を企画し、好評を得ることができました。また、年1回開催される「いきいき健康づくりフォーラム2023」に出展し、多くの方々に来場して頂きました。

運営委員の2名の方（佐々木様、吉田様）が亡くなり、運営委員が13名となりました。正会員（運営員）10名以上が法人の規定ですので、法人化4年目を迎える令和6年度は、地域の皆さまに本会の活動にご理解とご協力を賜り、共に活動できるよう会員募集に注力して参ります。

要支援で本会の利用会員となった方で、要介護に移行後もサービス利用している方が3名おられます。郡山までの通院支援や門鹿からの買物支援などですが、ケアマネージャーや市職員と協議して、利用者の状態の変化に対応して、在宅での安心できる生活を支援して参ります。

船引フォーラムは、地域の方々のご協力をいただきながら、みんなで話し合い、自分たちが住み慣れた地域で暮らし続けるために共に考え、共に活動する組織です。これからも会員の皆さまにご意見をいただきながら、地域の皆さまに喜んでいただけるよう精進して参ります。

NPO 法人船引フォーラム理事長 吉田賀津雄



月曜ふれ愛サロン



タブレット教室



Zoom 会議



いきいき健康づくりフォーラム2003



Xmas 会



親子料理教室

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人船引フォーラム

1 事業の成果

令和5年度における当法人の活動は、定款に定めた以下の5事業を行い、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援するとともに、住民自身が支援の担い手として活動することで、地域の介護予防を促進することに寄与した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①高齢者サロン活動支援事業	住民主体の通いの場「田村市いきいき元気塾(運動サロン)」等に出向いて、軽運動や認知症予防レクレーション、笑いヨガ、趣味の創作活動や移動映画鑑賞会を実施し、運動サロン運営を支援した。公益記念財団助成金でプロジェクター、スクリーン等を購入し、移動映画会で活用した。	毎週水曜日 要請を受け 随時	東部台集会所等 運動サロン会場	2人	運動サロン運営者及び参加者  約1,200名	692,319
②高齢者サロン運営事業(通所B)	毎週月・木曜日にミニデイサービスを開催し、地域の居場所と出番作りに貢献した。月曜日午前中は趣味・創作活動(編み物、籠バッグ作り)と脳トレ・認知症予防。午後は映画鑑賞会。木曜日午前は太極拳ゆったり体操、ストレッチヨガとおしゃべり、午後はタブレット講習会で高齢者等の地域における自立した日常生活を支援した。	月 9:30-12時 13:15-16:00 木 9:30-12時 13:15-16:00	船引フォーラム事務所	4人	総合事業対象者及び地域住民  総合事業対象者155名  地域住民1,021名	716,136
③高齢者日常生活支援事業(訪問B)	要支援被保険者等の居宅において掃除・話し相手・買物・調理を提供し、高齢者が在宅で安心して暮らし続けられるよう支援した。	毎週水曜日 毎週水曜日 随時	要支援被保険者の居宅	3人	要支援被保険者2人 延44回	187,045
④高齢者移動支援事業	【訪問D】 家に閉じこもりがちな高齢者等の外出機会を確保する為に、運動サロン付添(44回)、通院(72回)、買物(66回)、ワクチン接種(1回)、通院・買物(8回)付添支援を行い、地域における自立した生活を支援した。	随時	利用者宅から運動サロン会場、市内病院(三春・郡山含む)、買物先までの送迎	3人	要支援被保険者9名延191回	598,553
	【会員サービス事業】 訪問D非該当者を対象として、運転免許返納等により外出の機会が減ってしまった市民に移動支援サービスを提供した。	随時	利用者宅から法務局までの送迎	2人	会員1名延2回	4,000
⑤地域づくりに向けた事業	・夏休み子ども食育講演会：命の根源である食の重要性、料理をすること・食べることの楽しさを実感し、子どもに伝え、引き継ぐ。・高齢者の孤立防止・高齢者自身の生きがいある暮らしに寄与することを目的としてXmas会を実施。	7月27日 12月22日	ふねひき地域包括支援センター地域交流ホール	6人	・2組の親子6名 サマーボランティア生3名他7名 ・一人暮らし高齢者を主としてスタッフ含め20名	72,617

# 令和5年度活動計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

特定非営利活動法人船引フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
(ア) 運営会員受取会費	30,000	
(イ) 支援会員受取会費	6,000	
(ウ) 事業利用会員受取会費	235,200	271,200
2. 受取寄付金		582,770
3. 受取助成金等		
(ア) 受取補助金(田村市社協)	65,000	
(イ) 受取補助金(田村市)	798,200	
(ウ) 受取補助金(その他)	553,500	1,416,700
4. 事業収益		0
経常収益計		2,270,670
II 経常費用		
1. 事業費		
(ア) 人件費		
給与手当	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(イ) その他経費		
報償費	430,000	
利用調整費	514,800	
印刷製本費	50,767	
旅費交通費	45,000	
通信運搬費	87,872	
地代家賃	120,000	
リース料	86,627	
減価償却費	69,960	
保険料	86,150	
消耗品費	442,374	
雑費	57,280	
備品	0	
その他経費計	1,990,830	
事業費計		1,990,830
2. 管理費		
(ア) 人件費		
人件費計	0	
(イ) その他経費		
その他経費計	0	
管理経費計		0
経常費用計		1,990,830
当期正味財産増減額		279,840
前期繰越正味財産額		0
次期繰越正味財産額		279,840

## 令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人船引フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
大東銀行普通預金	0		
未収金	188,000		
流動資産合計		188,000	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
プロジェクター	279,840		
(2) 無形固定資産			
固定資産合計		279,840	
資 産 合 計			467,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	188,000		
流動負債合計		188,000	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0	0	
負 債 合 計			188,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		279,840	
正味財産合計			279,840
負債及び正味財産合計			467,840

## 令和5年度 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人船引フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
大東銀行普通預金	0	0	
未収金			
高齢者サロン運営事業未収金	125,600		
日常生活支援事業未収金	10,800		
移動支援事業未収金	51,600		
流動資産合計		188,000	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
プロジェクター	279,840		
(2) 無形固定資産			
(3) 投資その他の資産計	0		
固定資産合計		279,840	
資産合計			467,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	188,000		
流動負債合計		188,000	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0	0	
負債合計			188,000
正味財産			279,840

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	高齢者サロン活動支援事業	高齢者サロン運営事業(通所B)	日常生活支援事業(訪問B)	移動支援事業(訪問D)	食育講演会Xmas会(社協助成金)	移動支援会員サービス事業	合計
<b>1 経常収益</b>							
1 受取会費	0	235,200	0	36,000	0	0	271,200
2 受取寄付金	123,819	63,736	40,645	327,953	22,617	4,000	582,770
3 受取助成金等	568,500	417,200	146,400	234,600	50,000	0	1,416,700
4 事業収益	0	0	0	0	0	0	0
5 その他収益	0	0	0	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>692,319</b>	<b>716,136</b>	<b>187,045</b>	<b>598,553</b>	<b>72,617</b>	<b>4,000</b>	<b>2,270,670</b>
<b>II 経常費用</b>							
<b>(1)人件費</b>							
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2)その他経費</b>							
報償費	0	0	44,000	382,000	0	4,000	430,000
利用調整費	0	249,000	132,900	132,900	0	0	514,800
印刷製本費	0	38,075	0	0	12,692	0	50,767
旅費交通費	0	40,000	0	0	5,000	0	45,000
通信運搬費	0	87,872	0	0	0	0	87,872
地代家賃	0	120,000	0	0	0	0	120,000
リース料	0	86,627	0	0	0	0	86,627
減価償却費	69,960	0	0	0	0	0	69,960
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	3,655	3,655	78,840	0	0	86,150
消耗品費	341,639	58,652	1,870	4,813	35,400	0	442,374
雑費	880	32,255	4,620	0	19,525	0	57,280
備品	279,840	0	0	0	0	0	279,840
<b>その他経費計</b>	<b>692,319</b>	<b>716,136</b>	<b>187,045</b>	<b>598,553</b>	<b>72,617</b>	<b>4,000</b>	<b>2,270,670</b>
<b>経常費用計</b>	<b>692,319</b>	<b>716,136</b>	<b>187,045</b>	<b>598,553</b>	<b>72,617</b>	<b>4,000</b>	<b>2,270,670</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

### 3. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得 価額	取得	減少	期末取得 価額	減価償却 累計額	期末帳簿 価額
有形固定資産 プロジェクター		349,800		349,800	69,960	279,840
<b>合計</b>	<b>0</b>	<b>349,800</b>	<b>0</b>	<b>349,800</b>	<b>69,960</b>	<b>279,840</b>

### 4. 未収金の内訳

借方	金額	貸方	金額
田村市活動 経費加算額	188,000円 (通所 B 125,600円、 訪問 B 10,800円、 訪問 D 51,600円)	役員借入金 (理事長立替分)	188,000円

### 5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下のとおりです。

科目	財務諸表に計上 された金額	内役員及び近親者 との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	582,770円	542,770円
<b>活動計算書計</b>	<b>582,770円</b>	<b>542,770円</b>
(貸借対照表)		
未収金	188,000円	188,000円
役員借入金	188,000円	188,000円
<b>貸借対照表計</b>	<b>188,000円</b>	<b>188,000円</b>



# 令和5年度 監査報告書

令和6年3月29日

特定非営利活動法人  
船引フォーラム  
理事長 吉田 賀津雄様

監 事 大和田 博子



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人船引フォーラムの令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）の業務監査及び会計監査を実施した。

業務監査（理事の業務執行の状況に関する監査）に当たっては、理事会他の会議に出席し、必要と認める場合には質問を行い、意見を表明した。

会計監査（財産の状況に関する監査）に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は、NPO法人会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計の方法によって適正に処理されているものと認められた。

ここに、私は、上記期間に係る事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書類が令和6年3月31日における財産の状況を適正に表示していることを認める。

以上

# 令和6年度事業計画書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

特定非営利活動法人船引フォーラム

## 1 事業の計画

令和6年度も住民主体による住民相互の助け合いに関する以下の事業を行い、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援するとともに、住民自身が支援の担い手として活動することで、地域の介護予防を促進することに寄与する。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①高齢者サロン活動支援事業	住民主体の通いの場「田村市いきいき元気塾(運動サロン)」等に出向いて、軽運動や認知症予防レクレーション、笑いヨガ、趣味の創作活動や移動映画鑑賞会を実施し、運動サロン運営を支援する。	毎週水曜日 要請を受け 随時	東部台集会所等 運動サロン会場	2人	運動サロン運営者及び参加者  約1,200名	50,000
②高齢者サロン運営事業(通所B)	毎週月・木曜日にミニデイサービスを開催し、地域の居場所と出番作りにも貢献する。月曜日午前中は趣味・創作活動(編み物、籠バッグ作り)と脳トレ・認知症予防。午後は映画鑑賞会。木曜日午前中は太極拳ゆったり体操、ストレッチヨガとおしゃべり、午後はタブレット講習会で高齢者等の地域における自立した日常生活を支援する。	月 9:30-12時 13:15-16:00 木 9:30-12時 13:15-16:00	船引フォーラム事務所	4人	総合事業対象者及び地域住民  総合事業対象者50名  地域住民800名	697,000
③高齢者日常生活支援事業(訪問B)	要支援被保険者等の居宅において掃除・話し相手・買物・調理を提供し、高齢者が在宅で安心して暮らし続けられるよう支援する。	随時	要支援被保険者の居宅	3人	要支援被保険者1人 延10回	162,555
④高齢者移動支援事業	【訪問D】 家に閉じこもりがちな高齢者等の外出機会を確保する為に、運動サロン付添、通院、買物、ワクチン接種、通院・買物付添支援を行い、地域における自立した生活を支援する。	随時	利用者宅から運動サロン会場、市内病院(三春・郡山含む)、買物先までの送迎	3人	要支援被保険者7名延164回	537,900
	【会員サービス事業】 訪問D非該当者を対象として、運転免許返納等により外出の機会が減ってしまった市民に移動支援サービスを提供する。	随時	利用者宅から目的地までの送迎	2人	会員2名 延10回	20,000
⑤地域づくりに向けた事業	・夏休み子ども食育講演会:命の根源である食の重要性、料理をすること・食べることの楽しさを実感し、子どもに伝え、引き継ぐ。・高齢者の孤立防止・高齢者自身の生きがいある暮らしに寄与することを目的としてXmas会を実施する。	8月2日 12月20日	ふねひき地域包括支援センター地域交流ホール	6人	4組の親子を含む20名  一人暮らし高齢者を主とする20名	80,000

# 令和6年度活動予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

科目	高齢者サロン活動支援事業	高齢者サロン運営事業(通所B)	日常生活支援事業(訪問B)	移動支援事業(訪問D)	食育講演会Xmas会(社協助成金)	移動支援会員サービス事業	合計
<b>1 経常収益</b>							
1 受取会費	0	170,000	0	32,000	0	0	202,000
2 受取寄付金	40,000	108,200	36,555	287,500	30,000	20,000	522,255
3 受取助成金等	10,000	418,800	126,000	218,400	50,000	0	823,200
4 事業収益	0	0	0	0	0	0	0
5 その他収益	0	0	0	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>50,000</b>	<b>697,000</b>	<b>162,555</b>	<b>537,900</b>	<b>80,000</b>	<b>20,000</b>	<b>1,547,455</b>
<b>II 経常費用</b>							
<b>(1)人件費</b>							
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
<b>人件費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2)その他経費</b>							
報償費	0	0	10,000	328,000	0	20,000	358,000
利用調整費	0	249,000	132,900	132,900	0	0	514,800
印刷製本費	0	30,000	0	0	15,000	0	45,000
旅費交通費	10,000	40,000	0	0	10,000	0	60,000
通信運搬費	0	87,800	0	0	0	0	87,800
地代家賃	0	120,000	0	0	0	0	120,000
リース料	0	86,600	0	0	0	0	86,600
減価償却費	69,960	0	0	0	0	0	69,960
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	3,600	3,655	72,000	0	0	79,255
消耗品費	30,000	40,000	6,000	5,000	35,000	0	116,000
雑費	10,000	40,000	10,000	0	20,000	0	80,000
備品	0	0	0	0	0	0	0
<b>その他経費計</b>	<b>119,960</b>	<b>697,000</b>	<b>162,555</b>	<b>537,900</b>	<b>80,000</b>	<b>20,000</b>	<b>1,617,415</b>
<b>経常費用計</b>	<b>119,960</b>	<b>697,000</b>	<b>162,555</b>	<b>537,900</b>	<b>80,000</b>	<b>20,000</b>	<b>1,617,415</b>
当期正味財産増減額	▲69,960	0	0	0	0	0	▲69,960
前期繰越正味財産額	279,840	0	0	0	0	0	279,840
次期繰越正味財産額	209,880	0	0	0	0	0	209,880